令和7年5月15日

各位

会社名 イワブチ株式会社
代表者名 代表取締役社長 内田 秀吾
(コード番号 5983 東証スタンダード)
専務取締役
問合せ先 管理本部長 富樫 一郎
兼 社長室長
(TEL. 047-368-2222)

通期連結業績予想と実績値との差異及び 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

令和6年5月20日に公表しました令和7年3月期の連結業績予想（令和6年4月1日～令和7年3月31日）と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、個別業績につきましては、前期実績との間に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 令和7年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	11,909	656	735	511	475.87
実績値（B）	12,642	878	959	699	651.10
増減額（B－A）	733	222	224	188	
増減率（%）	6.2	33.9	30.5	36.8	
（ご参考）前期実績 （令和6年3月期）	11,768	852	923	674	627.87

差異の理由

売上高は、配電線路関連のレベニューキャップ制度を背景とした高経年化設備の更新工事が行われたことに加え、交通信号関連のLED化工事が好調に推移したため、前回発表予想を上回りました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、上記の増収に加え、市場金利の上昇により、退職給付債務の計算に用いる割引率が上昇し、同債務の減少益(数理計算上の差異)を売上原価、販売費及び一般管理費の減額として計上したため、前回発表予想を上回りました。

2. 令和7年3月期通期個別業績の前期実績値との差異(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	9,654	755	859	635	591.73
当期実績値 (B)	10,511	802	881	1,343	1,251.25
増減額 (B - A)	857	47	21	708	
増減率 (%)	8.9	6.2	2.6	111.4	

差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益は、連結業績と同様の理由により、前期実績を上回りました。

当期純利益は、上記の要因に加え、令和6年11月13日に公表した「子会社の吸収合併に伴う特別利益（抱合せ株式消滅差益）の発生に関するお知らせ」の通り、令和6年7月1日付で、当社の完全子会社であった富田鉄工株式会社を吸収合併し、合併効力発生日(令和6年7月1日)に同社から受け入れた純資産と、当社が保有していた同社株式の帳簿価額との差額 655百万円を「抱合せ株式消滅差益」として特別利益に計上したため、前期実績を大きく上回りました。

以 上